

2025.09.22 MONDAY

SLOW TALK YAITA VOL. 27



矢板の
10年後を
考えよう

第27回目の今回は、「予測することが出来ない未来と付き合いなければならない人の仕事を手伝う黒子」こと、高内章さんをお迎えし、ワークショップ形式で開催いたします！

高内さんは、さまざまな産業分野のクライアントと共に、シナリオ・プランニング、事業機会探索、地方創生プランニング等のコンサルティング・プロジェクトをリードする一方で、日本の先端企業数十社の企画担当者と共に、変化の予兆を探る Scan コミュニティーを形成し、年数十回のブレインストーミングを展開しています。

そんな高内さんと一緒に、今後起こりうる環境変化の可能性を複数の未来シナリオに描きだし、ワークショップ形式で、矢板の10年後を皆さんと共に考えてみたいと思います！



GUEST SPEAKER

高内 章

株式会社未来舎 代表取締役
INTELLIGENCE EVANGELIST

【経歴】

1985年、京都大学工学部を卒業後、鐘紡（株）入社。
研究企画、環境事業推進、新規事業開発に従事。

1999年、米国SRI Consulting社

（後のStrategic Business Insights社）へ移籍。

およそ25年に渡り「Intelligence Evangelist」として活躍。

2015年Vice Presidentに就任。2024年2月退社。

同年4月株式会社未来舎を創設。

日米英の専門家を束ね、未来価値創造に取り組む。

日経BP社刊 グローバルシナリオ2035全産業編

ポストパンデミックワールド、

テクノロジー・ロードマップ2018-2027

ICT融合新産業編などを共著。

多数の講演を行う傍ら、叡啓大学非常勤講師、

神戸大学非常勤講師、北海道大学客員教授も歴任。



ファシリテーター 田口真司

エコツェリア協会 コミュニティ研究所長

1972年岐阜市生まれ。1996年横浜国立大学工学部電子工学科卒業。

2010年3月ワールドカフェによる対話を開始。企業で働く人、学生、NPO、主婦など、あらゆる属性の人たちを集め、毎月テーマを変えたイベントを主催。2011年12月「企業間フューチャーセンター有限責任事業組合(LLP)」を設立。

未来の社会について対話し、新たな価値創造に向けた活動を実施。

2013年2月から現職。丸の内をオープンイノベーションの街にすべく3x3Lab Futureの運営業務を通じ、社会的ビジネス創出に向け活動中。著書は「東京・丸の内発 ソーシャルコミュニティが社会を創る」



2025年 9月 22日（月）
17:00～19:30 ワークショップ



スローワーク矢板
栃木県矢板市末広町19-4ココマチ2F
TEL：0287-43-9900



SLWY
公式HP